

【2012年10月11日 「トラブルナビ」に新しく追加した機能の画面イメージ】

新機能、ロードサービス呼び出し機能「今ここGPS」

【車のトラブル時「今ここGPS」利用画面イメージ】

車の故障・トラブルをタップします。

GPS機能が作動し、現在地付近の地図が表示されます。ピンを位置を微調整し、「ここに呼ぶ」をタップします。

ユーザー情報入力後、トラブル内容をタップします。

トラブルの状況を分かる範囲で入力してください。

ユーザー情報、トラブル内容に間違いがなければ、「規約に同意して送信する」をタップしてください。

アプリから現在地やトラブル内容を送信できるので、耳や言葉が不自由なお客様も安心してロードサービスをご利用できるようになりました。

ユーザー情報入力時に、耳や言葉の不自由である旨ご申告いただければ、受付後のご連絡をメールにて実施させていただきます。

ソニー損保のロードサービスデスクに情報が送信され、最寄りのスタッフが出勤します。

新機能「ロードサービススタッフ 接近状況確認機能「今どこレーダー（*1）」（国内損保初の機能）」



（*1）「トラブルナビ」を使ってロードサービスの出動要請をしていただき、出動したロードサービススタッフが位置情報を発信できる場合のみ、ご利用いただけます。

「ソニー損保トラブルナビ 公式サイト」(<http://app.sonysonpo.mobi/capp010.html>)

ドライバーの方の万一の車の事故や故障などのトラブル時の対応をナビゲートするスマートフォン向け無料アプリ「トラブルナビ」の公式サイトです。ご加入の保険会社にかかわらず無料で提供しています。

なお、今回ご紹介した新機能「今ここ GPS」「今どこレーダー」はご契約者向けのサービスとなります。